

物価高から、いのち・くらしを守る

【プロフィール】福知山市議会議員1期。福知山高校、文化服装学院卒。京都生協理事、福知山地方労働組合協議会の書記。新日本婦人の会福知山支部長。福知山市はばたきネットワークや様々な女性活動に参加。



やることいっぱい

市会議員

金沢えい子

日本共産党

子どもの医療費無料化が前進（中卒まで月 200 円）

今度は 高校卒業まで無料に
学校給食費の無償化を

- 給食費の無償化、高校卒業まで医療費の無料化
- 高齢者福祉の充実、公共交通など安全な外出対策
- 内水・防災対策の強化
- 農林業と地域経済を守る
稲作支援や肥料高騰への応援
- ジェンダー平等
- 米軍実弾射撃訓練の中止を
- 原発ゼロ、再生可能エネルギーの推進

今度も実現へ
動かしてください
がんばります

市民運動の経験生かす身近で頼れる相談相手

子どもの医療費無料拡充から身近な願い実現まで



数々の市民運動の経験を生かし、子どもの医療費無料化の拡充や学校の特別教室にエアコン設置実現などにがんばってきた金沢さん。みなさんからお聞きした地域の願いを市政に届け、危険な歩道の改善、道路の安全対策をすすめ、かしの木台ホールへの投票所設置もみのりしました。

安心して子育てができ、働き、高齢期を過ごせる暮らしへ、誰もが暮らしやすい福知山めざして、身近で頼れる相談相手としてがんばっています

期待にこたえる議員活動

平野 力（豊富・元市議）



4年間、議会が終わるごとに議会報告ニュースを出してもらい、質問している内容がよくわかりました。金沢さんは、期待していたとおり、福祉や子どものことなど自分の経験を生かして、市民要望の実現によく頑張ってくれています。

私は、シベリア抑留の経験もあり平和に対しては強い思いがあります。戦争は多くの若者の大事な青春を奪った。絶対に繰り返しちゃいかんです。

金沢さんには、引き続き、平和に対しても発信してもらい、福知山から「平和とくらしを守れ」の声を広げるために頑張ってもらいたい。今後の活躍に期待します。

金沢えい子ものがたり



戦争する国づくり 大軍拡ストップ

自公・維新の暴走を止める確かな力 **日本共産党**

長距離ミサイルで「敵基地攻撃」。報復攻撃に備えるための福知山自衛隊駐屯地の「強靱化」計画は中止に

米軍が京丹後のレーダー基地から福知山に射撃訓練に頻繁にきています。ご存じでしたか？

岸田内閣は、軍事費43兆円、敵基地攻撃能力の保有、大増税で戦争する国づくりをすすめています。報復攻撃に備えるため福知山や舞鶴自衛隊基地の「強靱化」を計画しています。市街地の中にある基地が攻撃対象となる恐れがあります。自民・公明がすすめる大軍拡に「核共有」などあおりたてるのが維新です。

日本共産党は、戦争する準備ではなく、徹底した平和外交に力をつくし、大軍拡ストップ、に全力をあげています。



日本共産党は、自公政治を持ち込む現市政を支える自民・公明などオール与党と対決、物価高からいのち・くらしを守るため全力をあげています。日本共産党の5人の議員団は市民の願いを実現する大きな力です。

市民の 願い実現

現場の実態示し、実現までトコトン頑張る

日本共産党は、現地現場主義を貫き、市民の声を生かし実現に向け、トコトン頑張りぬく党です。

中学校卒業までの医療費

1回 500円 → 月 200円に
(入院) 高校卒業まで → 月 200円に

子どもの医療費 無料化が拡充

20数年前から要求、今度は通院も高校卒業まで無料へ

日本共産党は、議会で何度もとりあげ、当時の市長は「対象者の拡大ということは非常に困難」といい、拡充の請願に自民系・公明など市長与党が反対するのをこじ開け無料化拡充を前進させてきました。

小中学校へのエアコン設置、トイレ洋式化が前進

みなさんと一緒に 実現した主なもの

- 公手川排水ポンプ場の設置、高畑地内の堤防工事着工、排水ポンプ車の増車など災害対策の強化
- コロナ対策室の設置、検査・ワクチン接種体制の拡充
- コロナ禍で中小業者、住民税非課税世帯、社会福祉施設への支援施策
- 米づくり支援、肥料高騰への補助、水利施設や農道災害復旧への補助など多数

悪い政治に キッパリ

負担と周辺部切り捨て市政と対決

現市政は、旧3町の交流拠点施設の民間委託や休止、「全事業の棚卸」と称し、高校生通学費の補助の縮小、就学援助支給基準の引き下げなど福祉を切り捨て、地域の疲弊をすすめています。大江分院のベット削減には日本共産党以外のすべての議員が賛成しました。

日本共産党は、こうした市政とキッパリ対決、くらしと福祉の向上地域振興に全力をあげています。

オール与党の
大江分院の
ベットを削減

多くの 提案

5議席、第2会派の力で

三和町、大江町、夜久野町から各1人と旧市内部から2人の5人の日本共産党は各地域の課題を熟知、市議会第2党の力で市政を動かしてきました。

■財源も示し責任ある提案

未活用財源があることを明らかにし、物価高からくらしを守る施策を要望し、中小企業者等物価高騰対策給付金（中小企業15万円、個人8万円）が実施に。京都市など他自治体を上回る給付金額で大変喜ばれています。

■コロナ対策で10次にわたる申し入れ

市民の声をまとめ、10次にわたりコロナ対策の充実を提案。水道基本料金の2ヶ月免除、中小業者、住民税非課税世帯、社会福祉施設への支援施策が実現しました。

市民に よりそう

自民系・公明など市長与党は市民からだされた請願のほとんどに反対しています。

ほとんどの請願に賛成 共産党

最近の請願から (一部)○賛成 × 反対	共産党	自民系・公明 など市長与党
学校給食費の保護者負担一部無償化・一部補助	○	×
医療・介護・保育・福祉など職場で働くすべての労働者の大幅賃上げ	○	×
就学援助制度の拡充	○	×
スケートボードの専用施設の設置	○	×

■パーム油発電が撤退

みなさんと共に環境を守るため全力、脱炭素・原発ゼロにがんばっています。